

中東北の拠点都市一関の  
元気を発信するマガジン

川崎版  
Nov.2014 No.220  
11.15

I-Style

Ichinoseki City Public Relations Magazine

11 Nov 2014

川崎地域版

2014年11月15日号/発行 旭市東一関市/編集 川崎支所地域振興課/〒029-0202 一関市川崎町薄衣字諏訪前137  
☎0191-43-2111/ホ-ム-ページhttp://www.city.ichinoseki.iwate.jp/印刷 機手日新聞社



あじさいの植栽と野外コンサート(川崎中学校吹奏楽部と一関交響吹奏楽団の合同演奏)

愛称候補作品

- ・ホットロード 鈴木奈々さん(川崎小学校)
- ・しずく 小野寺南さん(川崎小学校)
- ・あじさい村 千葉希花さん(川崎小学校)
- ・浪漫の里 石黒めぐみさん(三重県在住)
- ・あいあいパーク 中谷由希子(愛知県在住)

## 地域に愛される公園に

COVER★2014川崎あじさい公園野外トークカフェ  
(川崎あじさい公園の活用を考えるトークカフェ事業実行委員会主管)  
撮影日 10月19日/場所 川崎あじさい公園整備工事実施場所(JR陸中門崎駅前)

10月19日、地域の公園として市民が集い地域の元気を発信することを目的に、2014川崎あじさい公園野外トークカフェが開催されました。この公園は、川崎地域の活性化を図るため、JR陸中門崎駅前の砂鉄川旧河道敷地を国から取得し、整備したものです。

開会式では千葉博実行委員長から、「地域に愛される立派な公園にしていきたいので、引き続き皆さんの協力をお願いしたい」と挨拶がありました。

秋晴れの空の下、午前・午後2つのイベントに地域住民等約300人が参加し、あじさいの植栽や野外コンサート、持ち寄りカフェを楽しみました。

あじさいの植栽では、アナベルという品種のあじさいの苗を1本ずつ丁寧に植え、参加者は心地よい汗を流しました。

正午からの持ち寄りカフェでは、各種団体が、焼きそばや炒め納豆もち春巻き、コーヒール等を振る舞い、コンサートを楽しみながら食欲の秋を満喫しました。



記念植栽(川崎小学校児童代表 廣長希穂さんとお父さん)

## 川崎地域お役立ちカレンダー

Ichinoseki Monthly Useful Calendar

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
11 November						15 ■川崎図書館おはなし会(幼児向け) 11:00 川崎公民館 ■消防・防災セミナー指導者養成講座 8:45 一関東消防署
16	17★ ■川崎図書館休館日	18 ■川崎保育園職場訪問 ■3~4か月児健診 12:30 川崎防災センター	19	20 ■移動交通相談窓口 10:00 川崎支所市民課窓口	21	22 ■川崎中学校公開日 8:50 川崎中学校 ■川崎図書館おはなし会(幼児向け) 11:00 川崎公民館
23	24	25★ ■川崎図書館休館日 ■てんとう虫教室 10:00 川崎公民館 ■地域のバス公共交通を考えるワークショップ 9:30 川崎農村環境改善センター	26 ■川崎小学校避難訓練	27 ■川崎図書館休館日 ■川崎地域認知症を学ぼう会 13:30 川崎公民館	28	29 ■消防・防災セミナー指導者養成講座 9:00 一関東消防署
30 ■第37回東磐井カップ小学生卓球大会 9:00 川崎体育センター	1★ ■川崎図書館休館日	2	3	4 ■川崎保育園おはなし会 9:30 川崎保育園	5	6
7 ■一関市スポーツ少年団川崎地域スポーツ体力テスト 9:00 川崎体育センター	8★ ■川崎図書館休館日	9 ■てんとう虫教室 10:00 川崎公民館 ■9~10か月児相談 8:50 千歳保健センター ■2歳6か月児歯科健診 13:00 千歳保健センター	10 ■弥栄幼稚園おはなし会 10:00 川崎公民館 ■3歳児健診 12:30 千歳保健センター ■寿松苑おはなし会 15:00 寿松苑	11 ■1歳6か月児健診 12:30 千歳保健センター	12 ■行政相談 13:30 川崎防災センター	13 ■川崎図書館おはなし会(幼児向け) 11:00 川崎公民館 ■川崎保育園生活発表会 8:50 川崎保育園
14 ■川崎町バレーボール選手権大会 9:00 川崎体育センター				12 December		

★印は窓口延長の日。午前8時30分~午後7時まで、戸籍の届出や住民票などの交付、市税の窓口納付、児童手当申請などの業務を延長して行います。詳細は、支所市民課☎2113または保健福祉課☎2115までお問い合わせください。

## 一川崎のいいところ発見

### 稲の天日干し！棒掛け

撮影日 10月4日/所在地 川崎町門崎



収穫の秋を迎えての稲刈りは、農業の機械化が進み、コンバインによる稲の刈り取りと脱穀、乾燥機でのモミ乾燥が主流となっている中、棒掛けやはせ掛けといった、昔ながらの方法で収穫した稲を乾燥させている風景が見られます。内側と外側の稲を入れ替えながら、太陽の光を浴び、風に当てながら時間をかけてゆっくりと乾燥させます。

地方によって、棒掛けやはせ掛けの方法、呼び方もさまざまあるようです。

## 編集後記

▶10月は体育祭やあじさいの植栽イベント等の行事が目白押し。体育祭では、みなさんのパワーを感じ元気をもらいました。あじさいの植栽イベントでは、おいしいものをいただき、実りの秋を満喫しました。

# local information

市役所川崎支所 ☎ 2111 / FAX 2550 ホームページ <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/>  
 ●地域振興課 ☎ 2111、2112 ●市民課 ☎ 2113、2114 ●保健福祉課 ☎ 2115、4022 ●産業経済課 ☎ 3601  
 ●建設水道課 ☎ 2116、3122 ●教育文化課 ☎ 4021 ●保育園 ☎ 3120 ●公民館 ☎ 3112 ●図書館 ☎ 4123

## 地域のお知らせ

**お知らせ 「こども・女性110番の家」  
表示板贈呈式**  
川崎支所市民課 ☎ 2113

10月17日、川崎地域防犯協会から「こども・女性110番の家」表示板60枚が、川崎小学校へ贈呈されました。



「こども110番の家」事業が開始されてから15年以上経過したことに伴い、川崎小学校PTA生活指導部が中心となって、夏休み期間を利用し実態調査を実施し、表示板の更新と依頼先の見直しを行いました。

廣長秀一校長は「表示板の設置は、犯罪の抑止力や子ども達の安心安全な登下校につながります。表示板の配布については、表示板設置場所を知り、地域の方々と顔をつなげるためにも、親子が一緒になって配布することを検討していきたい」と話していました。

**お知らせ 災害時の非常灯  
「消えないまちだ君」を設置**  
川崎支所産業経済課 ☎ 3601



いちのせき元気な地域づくり事業を活用し、指定避難所となっている川崎中学校の校門と屋内運動場入口の2箇所に「消えないまちだ君」を設置しました。

「消えないまちだ君」は、東京都町田市の多摩高度化事業協同組合と町田市が共同開発したバッテリー装置等で、既存の街路灯を利用し、停電時でも最大3日間点灯するのが特徴。

同組合の構成企業である多摩スプリング東北工場(川崎町)を通じ、東日本大震災後に一関市へ義援金が送られたことがきっかけとなり町田市との交流が始まり、その一環として「消えないまちだ君」の導入が実現しました。今後災害時の停電対策としての期待が高まります。

**講演会 川崎地域認知症を学ぼう会**  
特別養護老人ホーム寿松苑 ☎ 2221  
一関東部地域包括支援センター ☎ 3040  
川崎支所保健福祉課 ☎ 2115

いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように、地域みんなで認知症について考えましょう。

◇日時…11月27日(土) 13:30～15:30

◇場所…川崎公民館

◇内容…①情報提供「認知症対策について」：一関東部地域包括支援センター、②講話「認知症の方への対応について」：特別養護老人ホーム寿松苑、訪問看護ステーションゆりの木

◇対象…川崎地域にお住いの方

◇申し込み…11月20日(木)までに上記まで申し込み。

◇その他…当日参加も可能です。

**講演会 一関男女共同参画講演会IN川崎**  
川崎支所地域振興課 ☎ 2111

◇日時…12月18日(土) 19:00～21:00

◇場所…川崎公民館ホール

◇テーマ…地域・家族で介護の在り方を考える(仮称)

◇入場料…無料

## 市全体のお知らせ

**講座 公開市民講座  
「郷土の偉人 人間・栗野健次郎」**  
栗野健次郎顕彰会事務局(佐々木) ☎ 1396

夏目漱石や土井晩翠など幾多の人材を育てた教育実践者の栗野健次郎の生涯を学びます。

◇日時…11月30日(日) 13:30～15:30

◇場所…東山地域交流センター

◇入場料…無料

**催し テーマ展「小さな社に坐す神」関連行事  
講演会・対談「神仏にさぐる中世～東と西の融合～」**  
一関市博物館 ☎ 3180

◇日時…11月23日(日) 13:00～16:00

◇場所…一関市博物館

◇講演・対談…講師：人間田宣夫

演題：「中尊寺領骨寺村の神と仏」

講師：服部英雄

演題：「中世の国東・荘園と宗教社会－  
荘園と神仏、武士と神仏－」

◇参加費…無料

◇送迎バス…室根支所 11時30分発→千厩駅→エスピア前→かわさき道の駅→博物館まで1往復運行。募集定員は40人。事前申し込みが必要です。

◇申し込み…上記まで申し込み。

**お知らせ 2014千厩アイスアリーナ  
営業開始のお知らせ**  
千厩アイスアリーナ ☎ 4568

◇営業期間…平成26年12月13日(土)～平成27年3月15日(日)

◇営業時間…火・水・木・日・祝  
10:00～17:00

金・土：10:00～20:00

◇休館日…月曜日(祝日の場合は翌日)、12月31日、1月1日

## CITY TOPICS まちのトピックス

**声をかけ稚ガニを見送る  
～モクズガニとふれあう体験学習事業～**



10月1日、川崎小学校3年生24人が参加して、モクズガニとふれあう体験学習が行われました。この事業は、モクズガニの生態系を学習し生命の大切さなどを考えてもらうことが目的。モクズガニの養殖研究に取り組んでいるNPO法人北上川流域河川生態系保全協会(伊藤靖一理事長)がいちのせき元気な地域づくり事業を活用し、学習会と稚ガニ約1000匹の放流を実施。

児童たちは、「元気でね」「大きくなってね」と声をかけながら、稚ガニを見送りました。

**大きな声援送られる  
～平成26年度川崎町民体育祭～**

10月5日、平成26年度川崎町民体育祭が開催されました。テーマは、「町民総参加できたえよう心と体」。



三浦忠二大会長からは「運動の日常化に取り組み、今日一日を楽しんでほしい」と挨拶がありました。競技は徒競走や防災リレーなど全11種目。法被やヘルメット、長靴等をバトン代わりに着替えながらリレーする防災リレーでは、着替えに手こずったり、長靴で思うように走れなかったりと、会場からは大きな声援が送られ、終始盛り上がりを見せました。

競技は徒競走や防災リレーなど全11種目。法被やヘルメット、長靴等をバトン代わりに着替えながらリレーする防災リレーでは、着替えに手こずったり、長靴で思うように走れなかったりと、会場からは大きな声援が送られ、終始盛り上がりを見せました。

**収穫の喜びを味わう  
～門崎メダカの学校収穫祭～**



10月4日、地域住民やメダカの保全について研究している岩手大学農学部の学生等約50人が参加して、門崎メダカの学校収穫祭が行われました。

参加者は、春に植えた苗が黄金色に実った約2アールの田んぼに入り、「ひとめぼれ」の稲を丁寧刈り取りました。稲刈りの後は、その年の豊作に感謝して収穫した米を奉納する「御刈り上げ」やもちつきを体験。メダカ米のおにぎりをほおばり、心もお腹も満たされ、収穫の喜びを味わいながら楽しい一日を過ごしました。

**一関市民憲章表彰・一関市花いっぱいコンクール表彰  
～平成26年度一関市民憲章推進大会～**

10月23日、一関市民憲章推進大会が行われました。

川崎地域からは、一関市川崎町女性協議会と川崎中学校が一関市民憲章推進協議会表彰に、一関市花いっぱいコンクール(市全体審査)では、巻畑老人クラブと高成自治会・子供会がいずれも審査員特別表彰の栄に浴されました。



認定NPO法人「桜ライン311」の岡本翔馬代表の講演では、陸前高田市で活動している、東日本大震災の津波到達ラインをつなぐ約170kmの桜並木植樹事業の取り組みについて紹介されました。

## かわさき川柳同好会(十月作品) 内田正好選

見え張った寿司屋で財布確かめる  
さとう夢作  
天高く誰が肥えるか風まかせ  
小野ハルコ  
両陛下下りたいたいね共白髪  
小野寺七郎  
母の目は台風よりも強烈で  
三浦富月  
値下がりし片想いかもひとめぼれ  
伊藤孝雄  
手を握る温もり嬉しクラス会  
小野寺キヨ  
好奇心大事な老いの活性剤  
千葉愛子  
還暦のいきいき妻に引きずられ  
いとう滋  
友寄りががんばっべしが合言葉  
鈴木禎子  
稲を刈り黄金の色もいきいきと  
米倉ハルミ  
安値でも米を作るは農の意地  
菅原文子  
衣更え燃えぬストーブ満たされぬ  
小野政一  
敬老会兄弟姉妹写真撮り  
伊藤サツキ  
佳作  
議員さん税金食べて腹メタボ  
廣長進  
暇あつて若さがほしい老いの欲  
和田耕一  
便利な世不変が裏で邪魔をする  
高橋康魚  
秀逸  
免許無い乗って後悔口車  
小山博子  
「選評」  
うっかり乗ったら、とんでもないことに……。く  
れぐれも御用心! 「口車」が鋭いですね。  
選者吟  
さあやるぞ五キロ散歩明日から  
(会員を募集しています。会長佐藤)

## Books Review

# 11月の本

川崎図書館  
☎ 43-4123



『ブルー・アイランド版 オーケストラまるかじり』  
青島広志 著  
テレビ等で人気の指揮者が綴る音楽裏話。クラシック音楽やオーケストラについての知られざる舞台裏やエピソードが語られ、音楽の世界が身近に感じられます。芸術の秋のお供にどうぞ。



『10代のうちに知っておきたい折れない心の作り方』  
水島広子 著  
10代で体験する様々な気持ちの扱い方を学ぶことで、自分らしく生きるための「心の原則」を身に付ける本。友だちとの悩みや自分のことについて、これまでと違った見方をしてみよう。



『ほしをもったひめ』  
八百板洋子 文 小沢さかえ 絵  
森の中のお城に、年老いた王様と美しい姫が住んでいました。ある時、王様は「姫の持っている星の場所を言い当てた者に、姫と国の半分をゆずる」とおふれを出しますが…。セルビアの昔話。